

IV アンケート調査結果の概要

1. 歯みがきについて

1) 歯みがきの回数・時間について

歯みがき状況を見ると97.5%の者が歯みがきを実施している。毎日2回歯をみがく者が、最も多く42.8%である。過去の調査を比べて、毎日1回みがく者は16.2%と減少し、毎日3回以上みがく者が38.5%と増加傾向にある。

〔1日何回歯をみがきますか〕

(単位：%)

	総数	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
毎日1回	16.2	10.5	8.0	15.3	19.3	17.1	24.8	30.0
毎日2回	42.7	41.7	45.0	39.4	43.9	46.8	39.7	35.8
毎日3回以上	38.4	45.7	46.4	42.9	34.8	33.0	31.1	24.2
時々みがく	1.9	1.6	0.4	1.9	1.1	2.0	3.3	7.5
みがかない	0.6	0.0	0.0	0.2	0.6	0.9	1.1	2.5
無回答	0.2	0.5	0.2	0.2	0.2	0.2	0.0	0.0

前回調査との比較（無回答を除外して再計算）

鳥取H12

(単位：%)

	総数	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
毎日1回	30.8	18.5	21.0	31.5	36.4	37.8	42.2	43.4
毎日2回	43.0	47.7	49.9	45.7	41.1	41.8	29.1	27.7
毎日3回以上	22.6	30.3	27.1	21.9	19.6	17.4	20.6	19.3
時々みがく	3.3	3.6	1.8	0.9	2.7	3.8	7.0	8.4
みがかない	0.3	0.0	0.2	0.0	0.2	0.2	1.2	1.2

鳥取H17

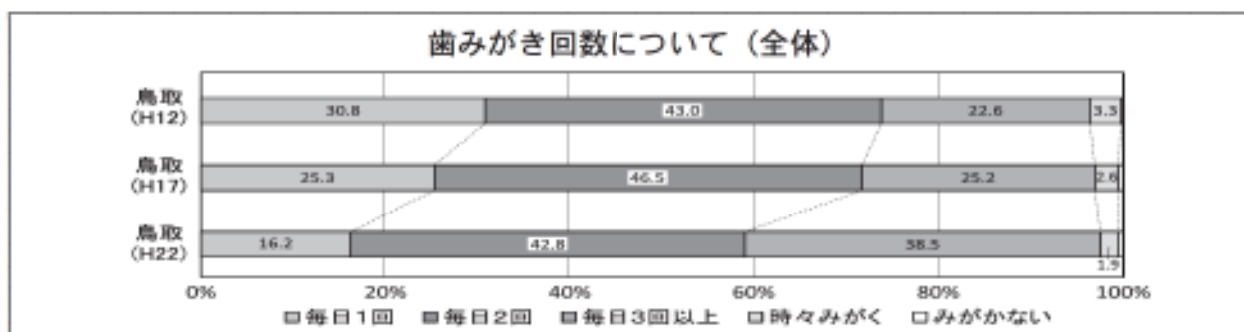
(単位：%)

	総数	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
毎日1回	25.3	15.7	17.4	26.2	34.1	25.2	41.4	26.3
毎日2回	46.5	56.1	54.2	48.4	40.7	42.7	29.5	33.8
毎日3回以上	25.2	25.4	27.2	23.7	24.0	28.6	20.9	30.1
時々みがく	2.6	1.9	1.2	1.6	1.2	2.7	7.6	6.8
みがかない	0.5	0.8	0.0	0.2	0.0	0.8	0.7	3.0

鳥取H22

(単位：%)

	総数	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
毎日1回	16.2	10.5	8.0	15.3	19.3	17.1	24.8	30.0
毎日2回	42.8	41.9	45.1	39.5	44.0	46.9	39.7	35.8
毎日3回以上	38.5	45.9	46.5	43.0	34.9	33.1	31.1	24.2
時々みがく	1.9	1.6	0.4	1.9	1.1	2.0	3.3	7.5
みがかない	0.6	0.0	0.0	0.2	0.7	0.9	1.1	2.5



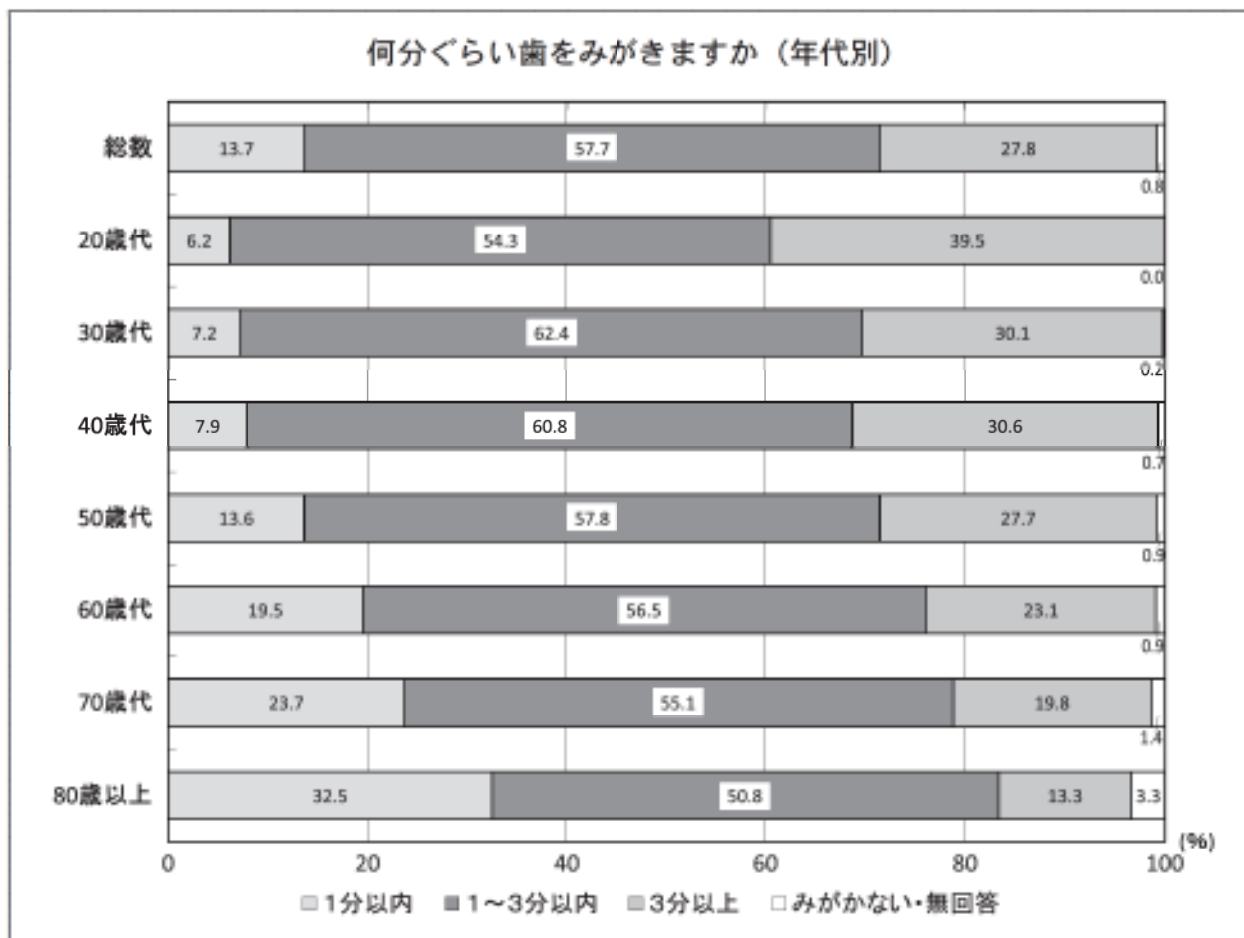
歯みがき回数の比較

(単位：%)

	毎日1回	毎日2回	毎日3回以上	時々みがく	みがかない
鳥取(H12)	30.8	43.0	22.6	3.3	0.3
鳥取(H17)	25.3	46.5	25.2	2.6	0.5
鳥取(H22)	16.2	42.8	38.5	1.9	0.6

〔歯みがきの時間について〕

1～3分以内の者が57.7%と最も多く、1分以内の者は13.7%と少ない。年代別では若い年代ほど時間をかけてみがく傾向にあるが、50歳代以上で年代を追うごとに1分以内でみがく者が増加している。



(単位：%)

	総数	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
1分以内	13.7	6.2	7.2	7.9	13.6	19.5	23.7	32.5
1～3分以内	57.7	54.3	62.4	60.8	57.8	56.5	55.1	50.8
3分以上	27.8	39.5	30.1	30.6	27.7	23.1	19.8	13.3
みがかない・無回答	0.8	0.0	0.2	0.7	0.9	0.9	1.4	3.3

過去調査との比較（みがかない・無回答を除外して再計算）

過去調査と比べて、1分以内の者は13.8%と減少し、1～3分以内の者は58.2%とほぼ横ばい、3分以上の者は28.0%と増加している。

鳥取H12

(単位：%)

	総数	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
1分以内	24.2	11.4	15.9	22.6	27.3	30.1	38.3	48.2
1～3分以内	60.6	69.3	65.1	62.1	60.4	56.3	50.7	39.5
3分以上	15.2	19.3	19.1	15.3	12.3	13.6	11.0	12.4

鳥取H17

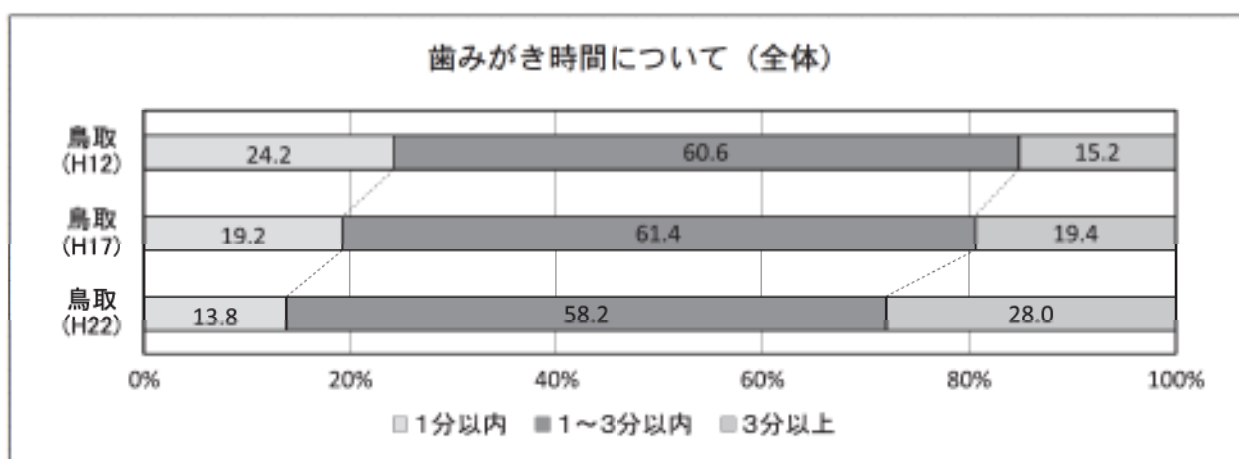
(単位：%)

	総数	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
1分以内	19.2	13.6	10.9	15.1	24.5	22.4	33.8	35.4
1～3分以内	61.4	63.4	66.8	68.2	64.1	49.8	47.6	48.5
3分以上	19.4	23.0	22.3	16.7	11.4	27.8	18.6	16.2

鳥取H22

(単位：%)

	総数	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
1分以内	13.8	6.2	7.3	7.9	13.8	19.7	24.0	33.6
1～3分以内	58.2	54.3	62.5	61.2	58.3	57.0	55.9	52.6
3分以上	28.0	39.5	30.2	30.8	27.9	23.3	20.1	13.8

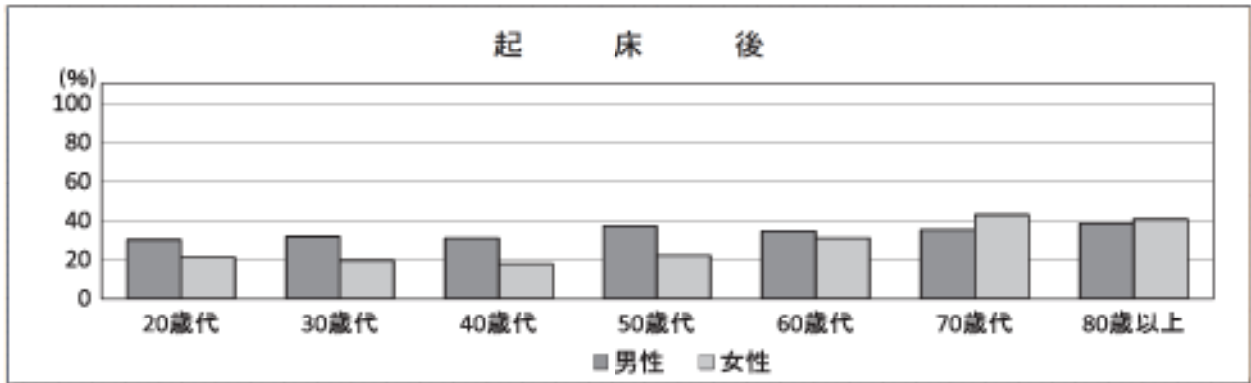


歯みがき時間の前回調査との比較

(単位：%)

	1分以内	1～3分以内	3分以上
鳥取 (H12)	24.2	60.6	15.2
鳥取 (H17)	19.2	61.4	19.4
鳥取 (H22)	13.8	58.2	28.0

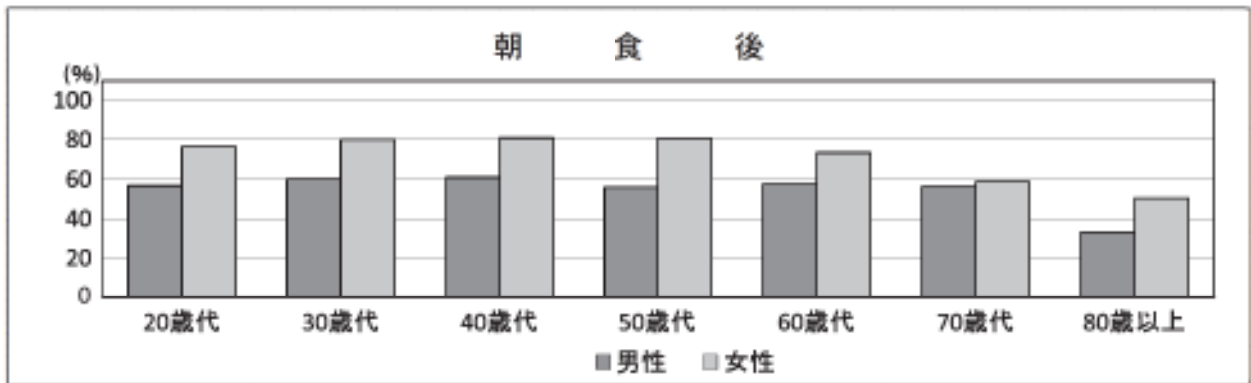
〔いつ歯をみがきますか〕 複数回答



起床後

(単位：%)

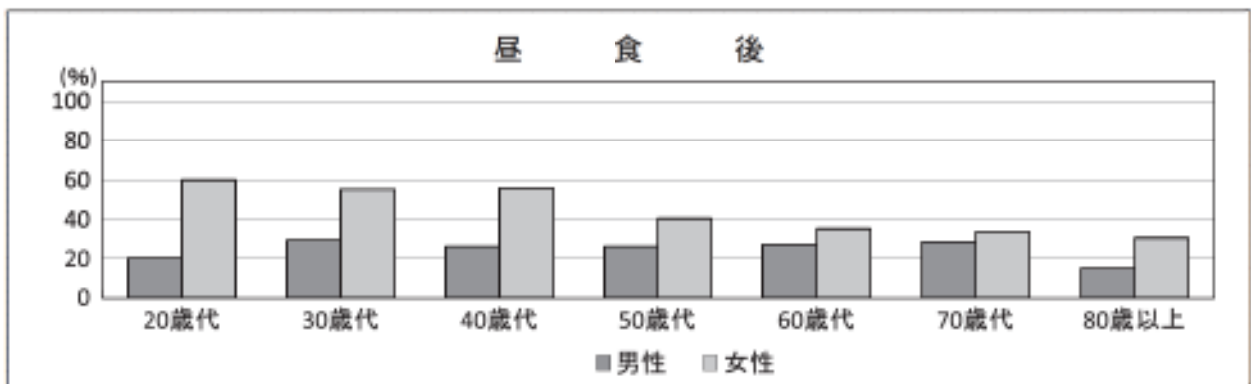
	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
男性	30.2	31.8	30.9	37.3	34.5	35.3	38.5
女性	21.1	19.4	17.8	22.2	31.1	43.0	40.7



朝食後

(単位：%)

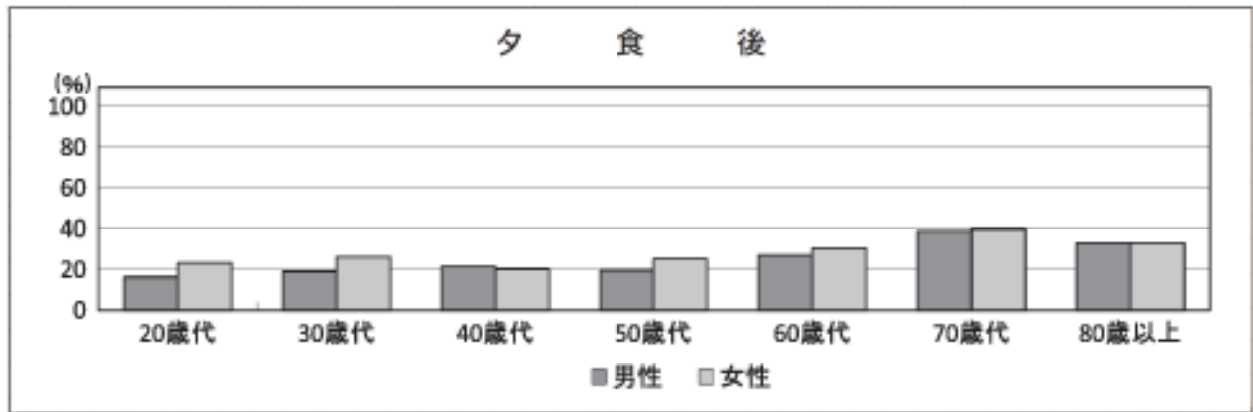
	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
男性	56.9	60.3	61.1	56.2	57.7	56.4	33.3
女性	76.6	80.3	81.0	80.8	73.5	58.9	50.6



昼食後

(単位：%)

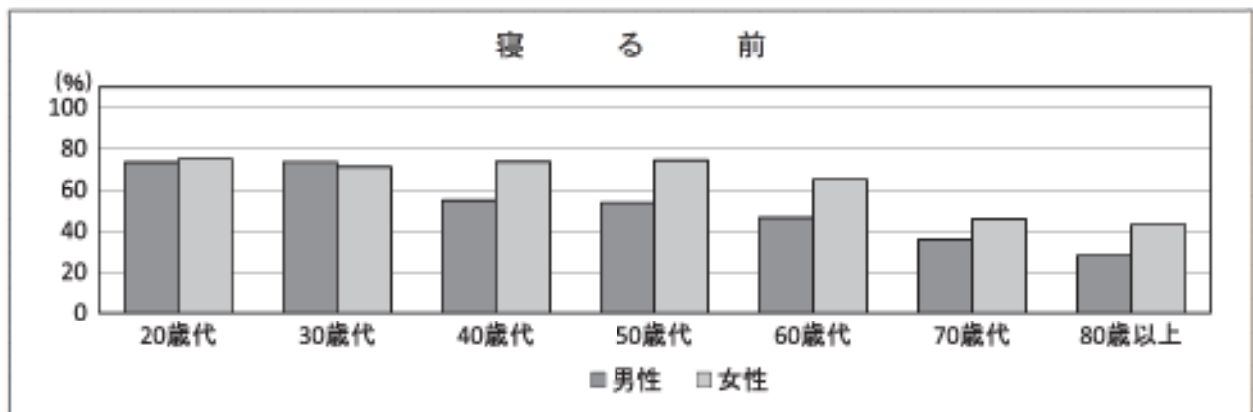
	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
男性	20.7	29.8	26.5	26.4	27.3	28.8	15.4
女性	60.2	55.6	56.1	40.6	35.4	33.8	30.9



夕 食 後

(単位：%)

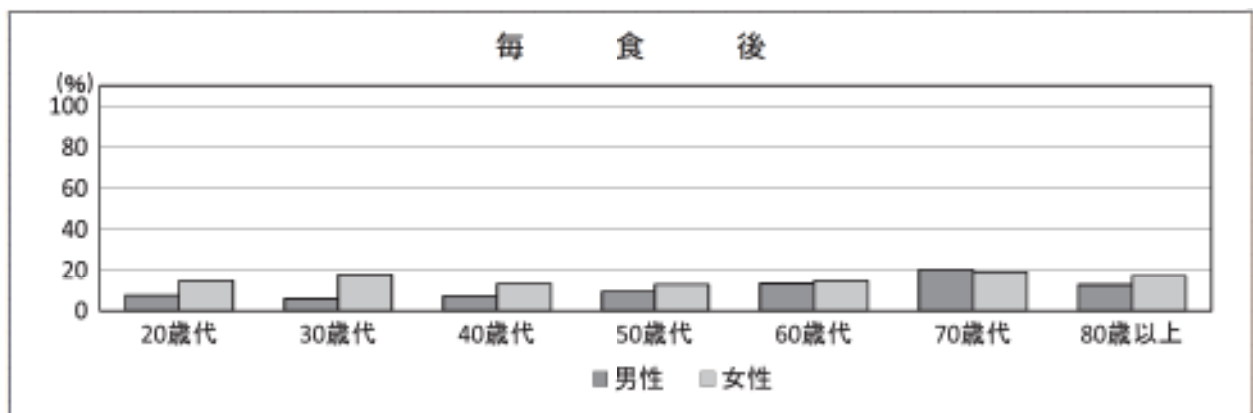
	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
男 性	16.4	19.2	21.6	19.9	27.3	39.1	33.3
女 性	23.4	26.4	20.4	25.3	30.7	40.1	33.3



寝 る 前

(単位：%)

	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
男 性	73.3	73.5	54.9	53.7	46.4	35.9	28.2
女 性	75.0	71.1	73.6	74.3	65.0	45.9	43.2



毎 食 後

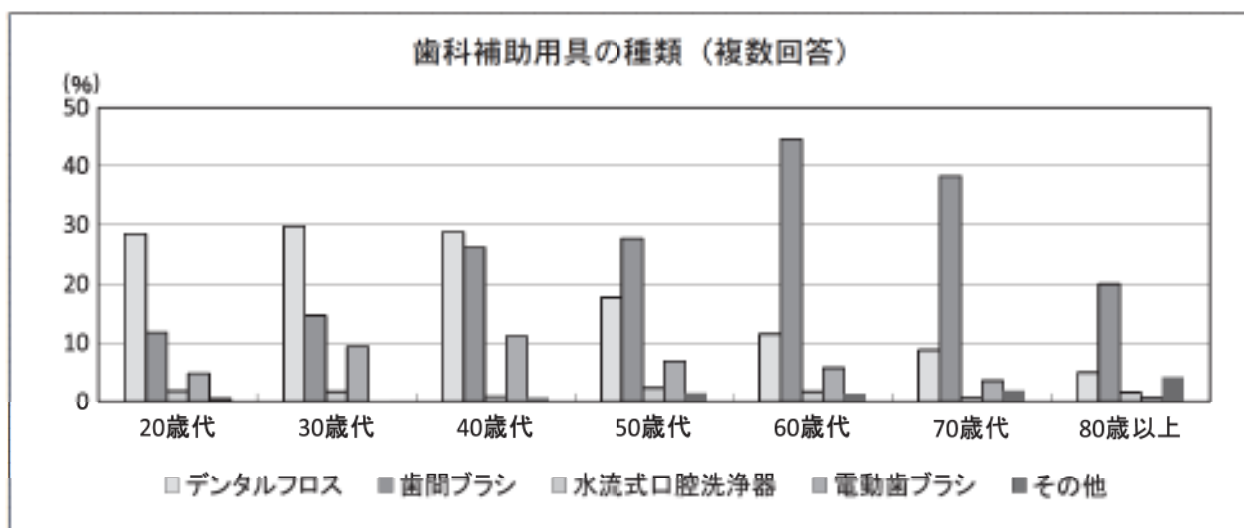
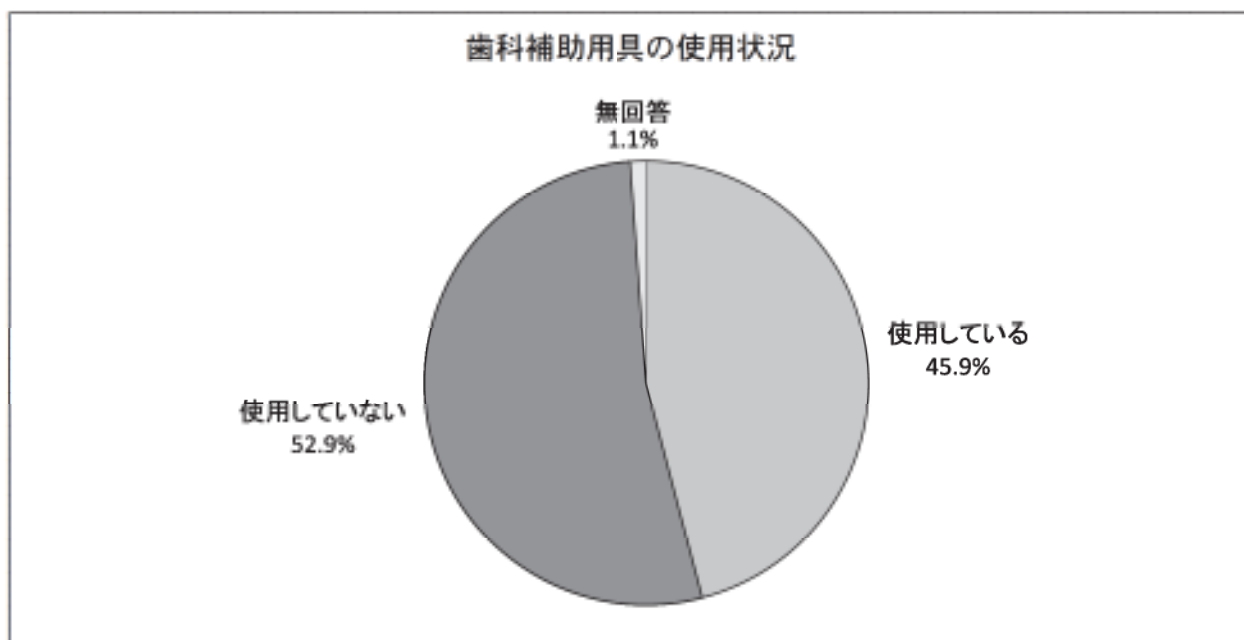
(単位：%)

	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
男 性	7.8	6.0	7.4	9.5	13.4	20.5	12.8
女 性	14.8	18.1	13.4	13.0	14.8	19.3	17.3

2) 歯科補助用具の使用について

歯科補助用具を使用している者は45.9%であった。デンタルフロスの使用率は20.3%で、歯間ブラシは26.7%であった。

若年層でデンタルフロスの使用率が高く、40歳代以上で歯間ブラシの使用率が高い。



〔歯ブラシ以外に何か使っていますか〕複数回答

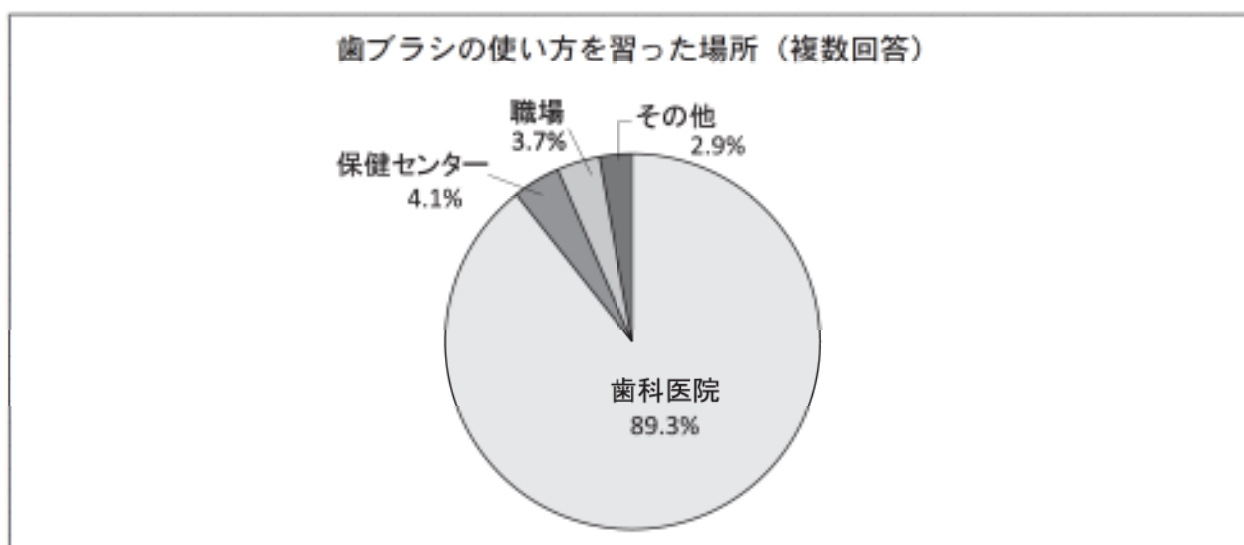
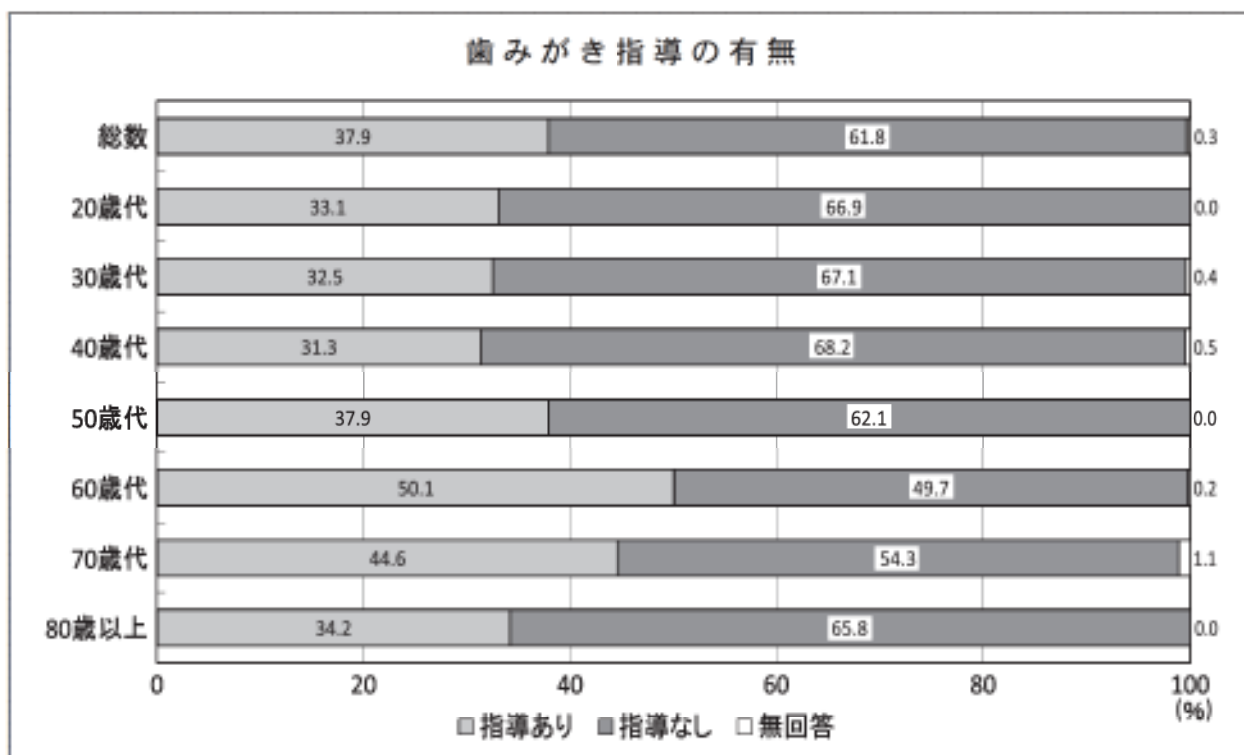
(単位: %)

	総数	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
デンタルフロス	20.3	28.5	29.7	28.8	17.7	11.5	8.8	5.0
歯間ブラシ	26.7	11.8	14.7	26.2	27.7	44.6	38.3	20.0
水流式口腔洗浄器	1.6	1.9	1.8	0.9	2.4	1.8	0.8	1.7
電動歯ブラシ	6.8	4.8	9.4	11.1	6.9	5.8	3.6	0.8
その他	1.1	0.5	0.2	0.7	1.5	1.3	1.9	4.2
使用していない	52.9	60.2	54.8	48.5	55.2	45.0	48.8	69.2
無回答	1.1	0.0	0.4	0.7	1.1	1.6	3.3	1.7

舌ブラシ 2、洗口液 1、洗浄剤 (2日に1回 夜に) 1、爪楊枝 1、1歯用歯ブラシ 1、1列歯ブラシ 1、イオン歯ブラシ 1、ソニックアー 1、デンタル口内消毒薬 1、ポイントタフト 1、塩素酸水 1、音波ブラシ 1、義歯洗浄剤 1、義歯洗浄剤 (ポリデント) 1、糸 1

3) 歯ブラシの使い方について

歯みがき指導を受けた者は、37.9%であった。年代別では60歳代が50.1%と最も多い。場所は89.3%の者が、歯科医院で習っている。



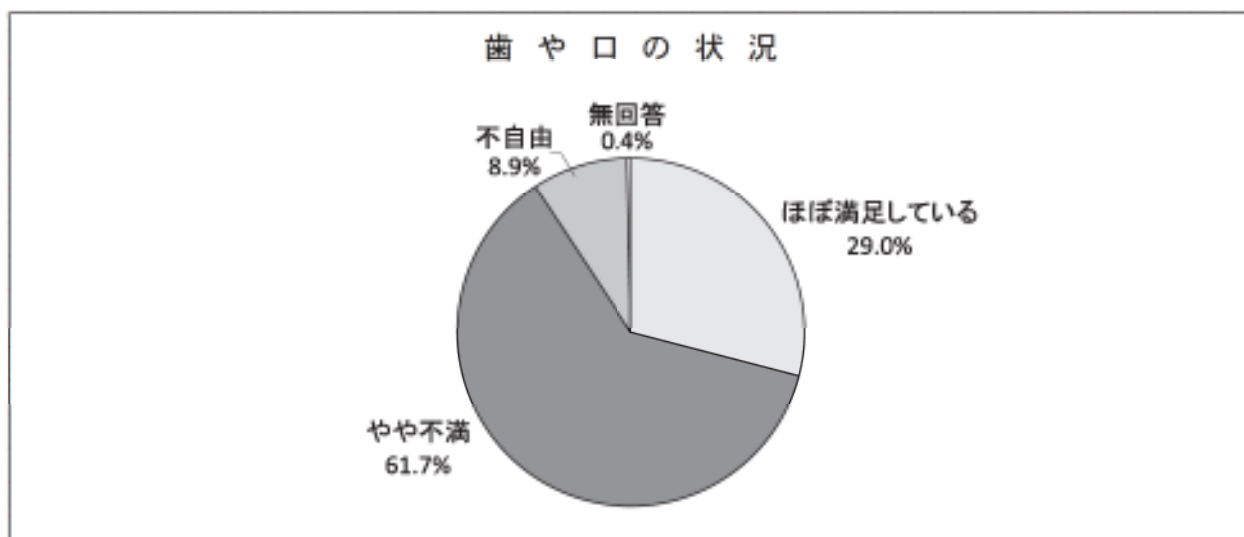
【歯ブラシの使い方を習ったことがありますか】複数回答

(単位: %)

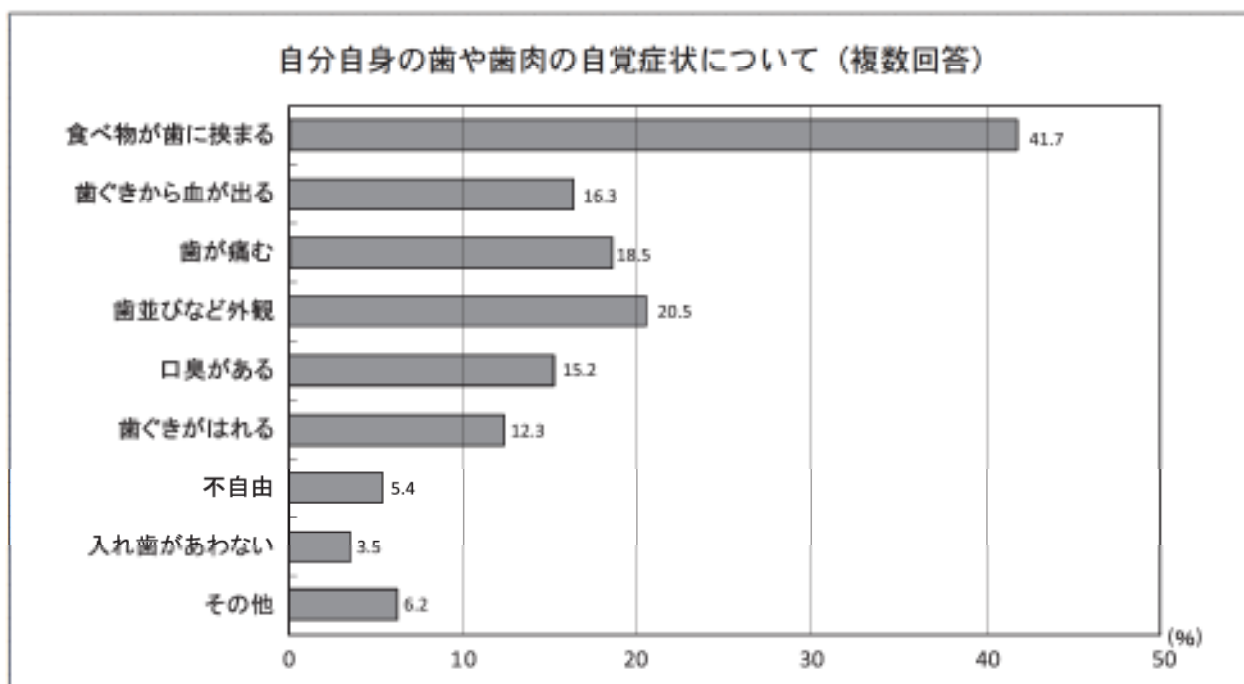
	総数	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
歯科医院	34.5	29.8	28.4	27.6	35.3	47.0	41.6	29.2
保健センター	1.6	1.9	1.8	0.9	0.4	1.1	3.3	3.3
職場	1.4	0.8	2.7	2.8	1.9	0.2	0.0	0.0
その他	1.1	0.8	1.4	0.7	0.4	1.8	1.1	1.7
指導なし	61.8	66.9	67.1	68.2	62.1	49.7	54.3	65.8
無回答	0.3	0.0	0.4	0.5	0.0	0.2	1.1	0.0

2. 自分自身の歯や歯肉の状態について

約7割の者が歯や口について悩みを持っている。最も多い悩みは、「食べ物が歯に挟まる」であり、30歳代以上に多い。また、若い年代ほど「歯並びや外観」が気になっている。



[現在のあなたの歯や歯肉の自覚症状について]



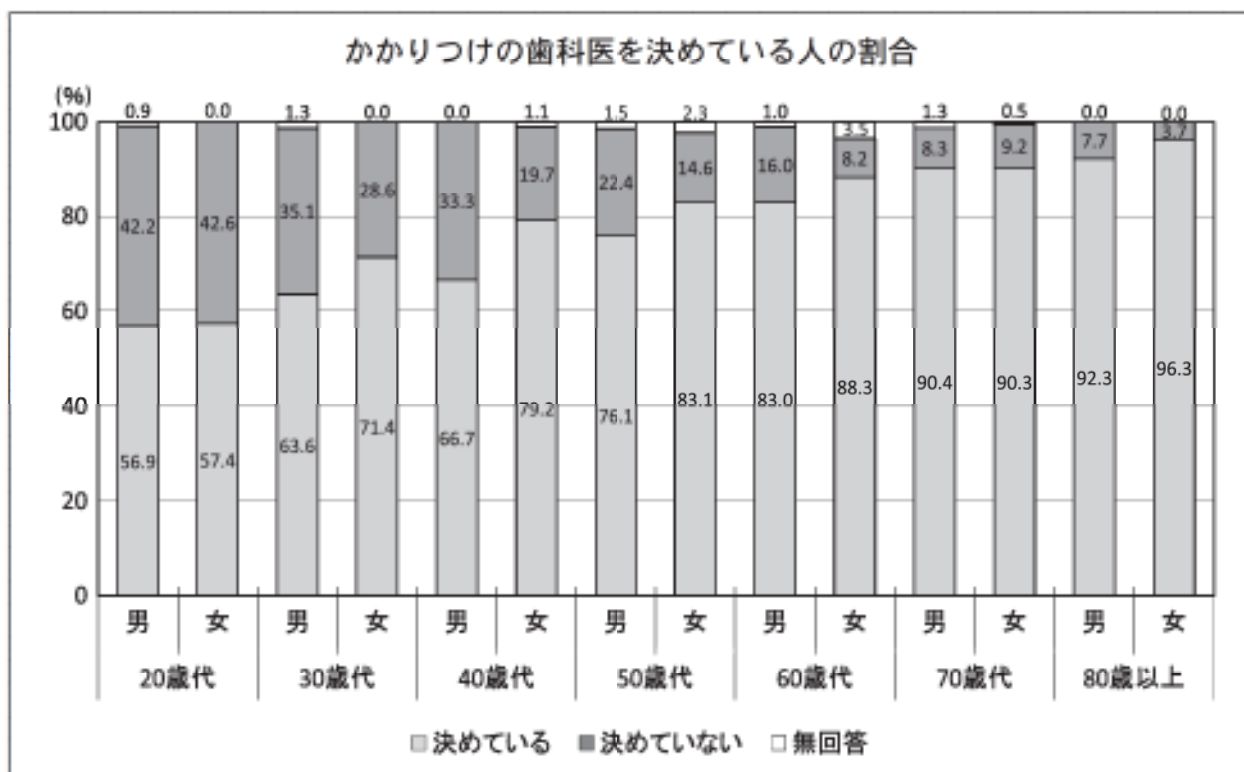
(単位: %)

	総数	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
食べ物が歯に挟まる	41.7	10.1	15.0	17.9	22.7	18.7	12.6	2.9
歯ぐきから血が出る	16.3	11.5	18.9	18.0	20.2	18.0	11.7	1.1
歯が痛む	18.5	15.7	17.5	19.8	22.0	11.5	10.1	3.4
歯並びなど外観	20.5	19.9	22.8	21.7	15.8	10.9	7.0	1.4
口臭がある	15.2	8.4	10.6	20.5	28.7	16.4	13.5	1.9
歯ぐきがはれる	12.3	7.8	12.8	18.8	24.5	18.8	13.1	3.9
不自由	5.4	4.7	4.1	11.5	20.9	27.7	23.6	7.4
入れ歯があわない	3.5	1.1	1.1	2.1	19.4	24.5	36.2	16.0
その他	6.2	14.8	29.0	11.8	15.4	12.4	8.2	7.1

3. 歯の健康のために注意していることについて

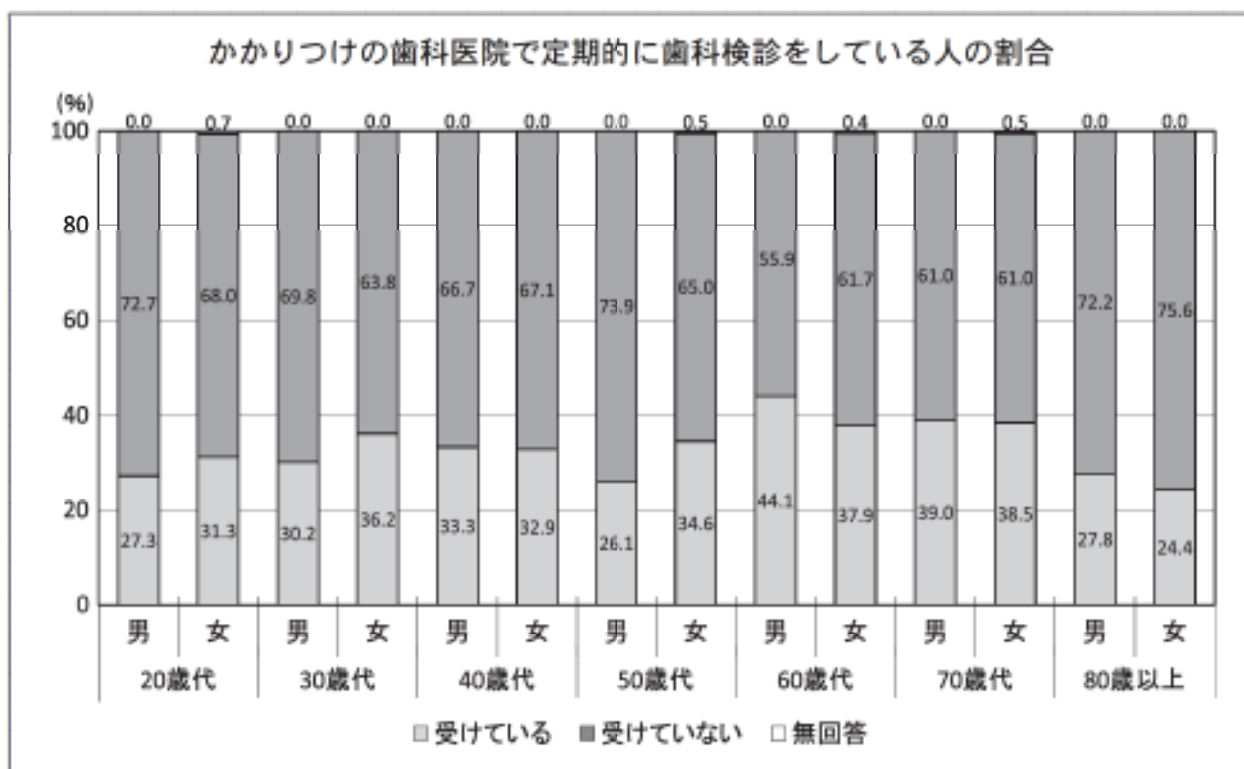
かかりつけの歯科医を決めているか

かかりつけの歯科医を決めている者は、76.9%であり年齢が高くなるにつれ増加傾向にある。



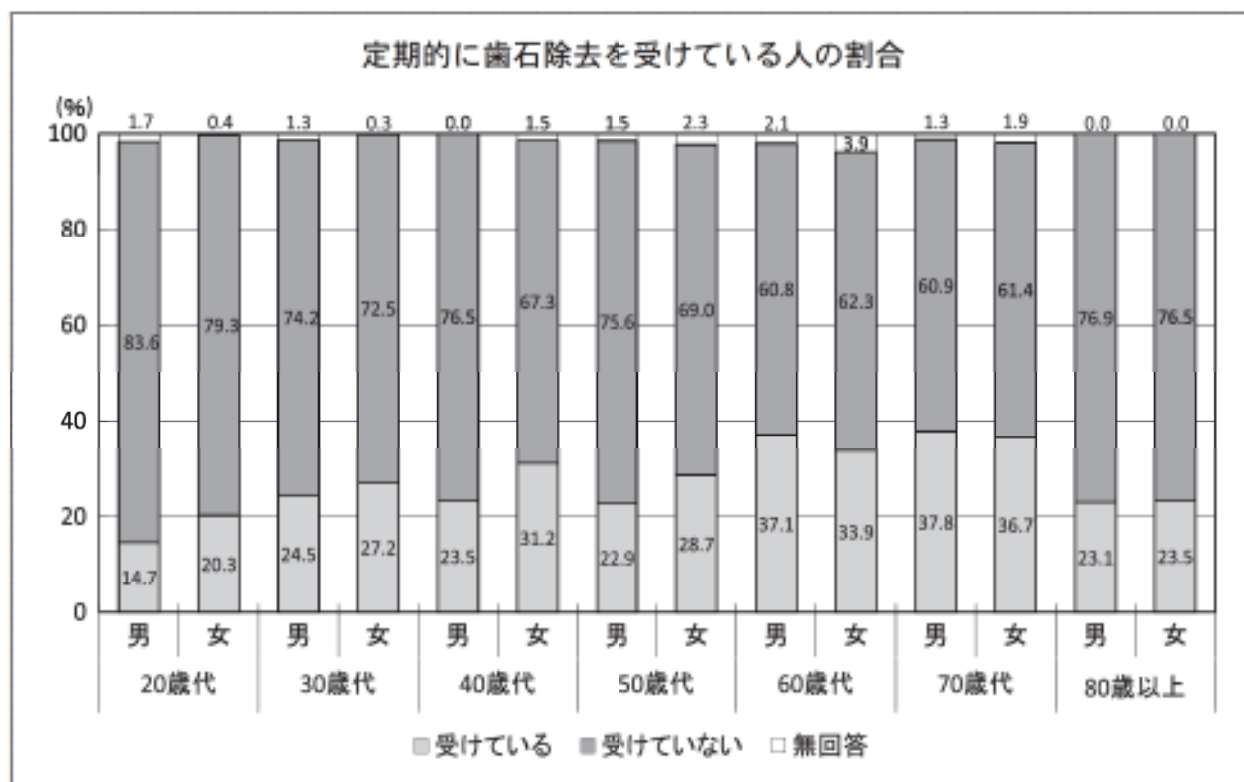
かかりつけの歯科医院で定期的に歯科健診を受けていますか（かかりつけの歯科医がある2,087人の結果）

定期的に歯科健診をしている者の割合は34.5%である。60歳代、70歳代が高い率を示している。



定期的に歯石除去や歯面清掃を受けていますか

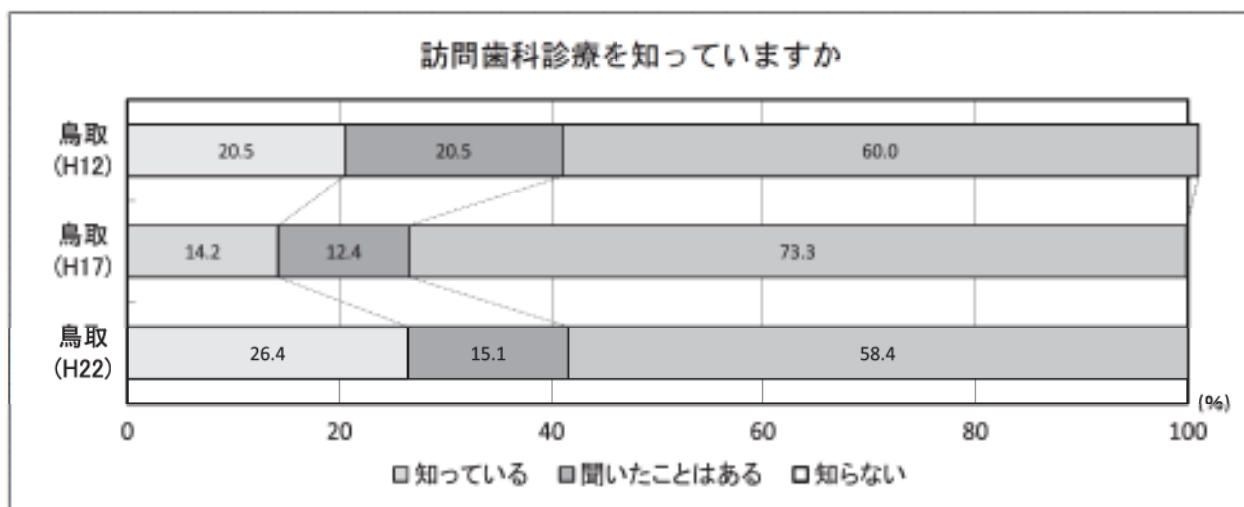
定期的に歯石除去を受けている者は、28.3%である。60歳代、70歳代で高い率をしめしている。
男女別では、20歳代から50歳代までは女性が多く受けている。



4. 高齢者等歯科対策推進事業について

○「訪問歯科診療」を知っていますか

知っている者は26.4%と増加したものの、知らない者は58.4%と依然として多い。



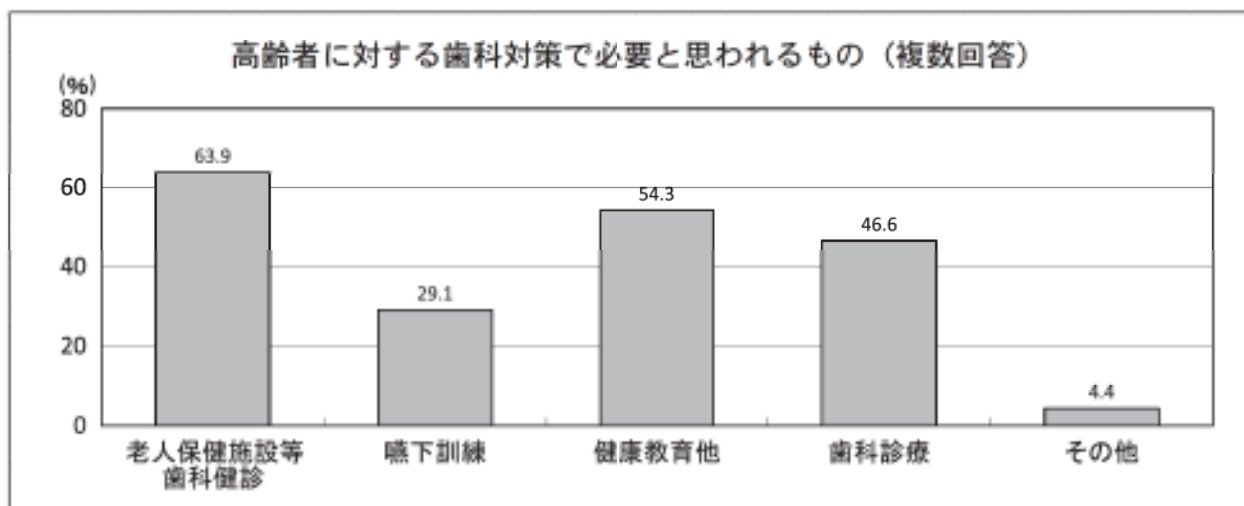
「訪問歯科診療」を知っていますか (割合：無回答を除く)

(単位：%)

	知っている	聞いたことはある	知らない
鳥取 (H12)	20.5	20.5	60.0
鳥取 (H17)	14.2	12.4	73.3
鳥取 (H22)	26.4	15.1	58.4

○高齢者に対する歯科対策について必要だと思うもの (複数回答)

老人保健施設等の歯科健診が63.9%で最も必要と思われる。次いで、健康教育他、歯科診療である。



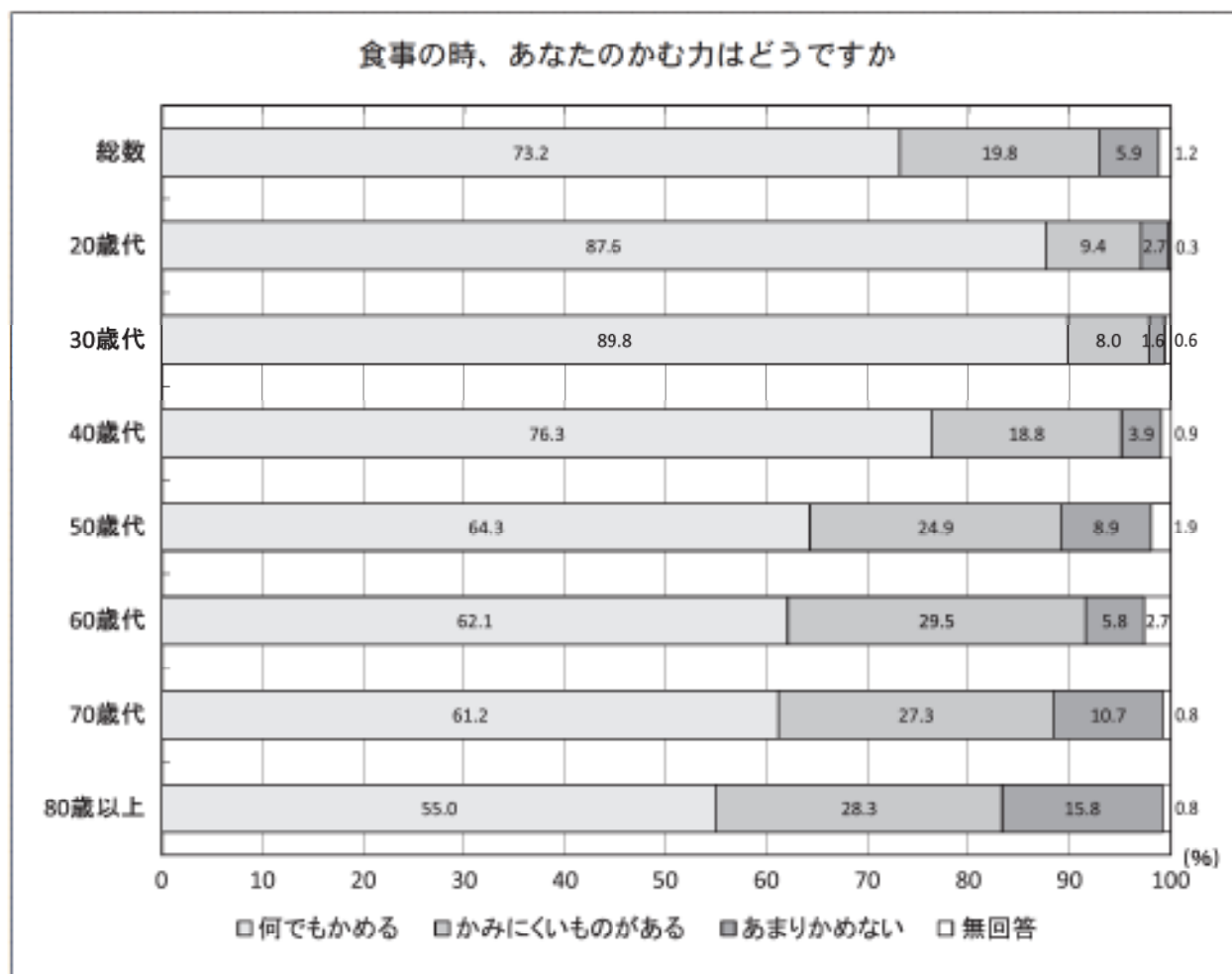
高齢者に対する歯科対策 (複数回答)

(単位：%)

	総数	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
老人保健施設等 歯科健診	63.9	73.4	73.4	73.5	67.3	56.1	43.0	39.2
嚥下訓練	29.1	34.9	33.9	32.7	32.3	23.9	19.0	16.7
健康教育他	54.3	57.5	59.7	59.9	55.2	47.2	48.5	42.5
歯科診療	46.6	57.3	50.1	58.7	53.0	38.8	23.4	31.7
その他	4.4	1.6	2.9	2.8	1.5	5.5	10.2	14.2

5. かむ力について

20歳代・30歳代では何でもかめる者が9割あるが、40歳代以降でかみにくいものがある者が増加する。あごの関節に症状を訴える者は、20歳代・30歳代・40歳代に多い。



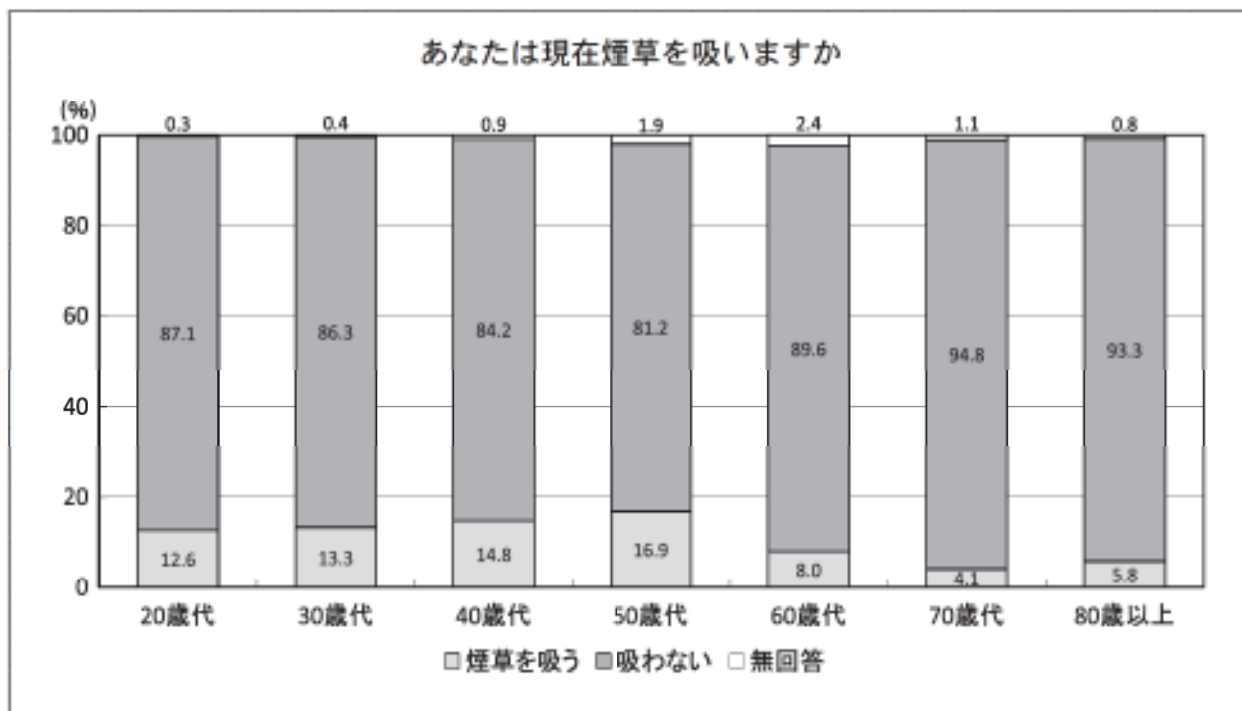
あごの関節の状態について（複数回答）

（単位：％）

	総数	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
開閉口時に音がする	14.0	21.8	20.7	19.0	12.1	6.4	6.6	2.5
食事のときの痛み	2.8	3.0	2.3	2.3	2.4	2.4	4.1	5.8
口が開きにくい	4.4	5.9	5.7	6.7	4.5	1.6	2.8	2.5
特になし	79.8	72.6	75.3	74.2	81.0	87.1	85.4	90.0

6. 喫煙について（20歳以上）

全年齢層において8割以上の者が煙草を吸っていない。



(単位：%)

	総数	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
煙草を吸う	11.6	12.6	13.3	14.8	16.9	8.0	4.1	5.8
吸わない	87.2	87.1	86.3	84.2	81.2	89.6	94.8	93.3
無回答	1.2	0.3	0.4	0.9	1.9	2.4	1.1	0.8

平均喫煙期間

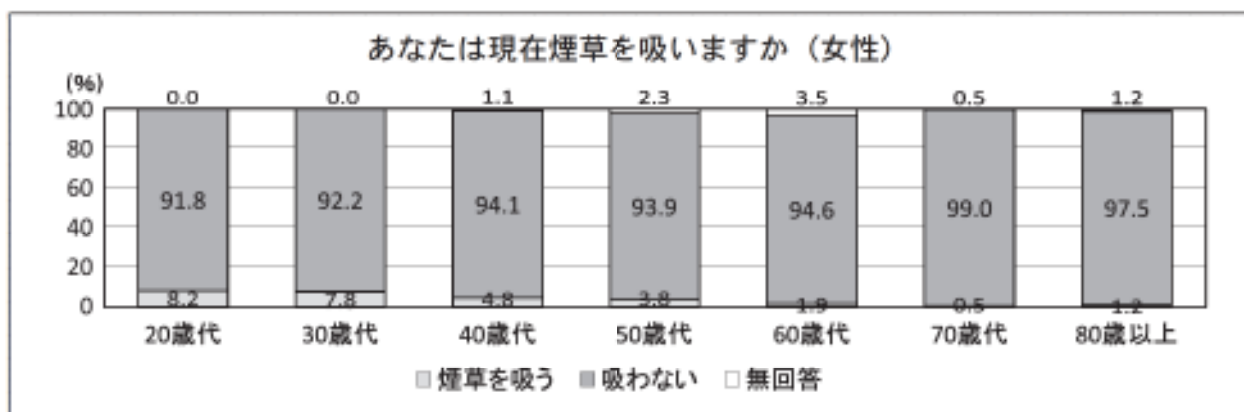
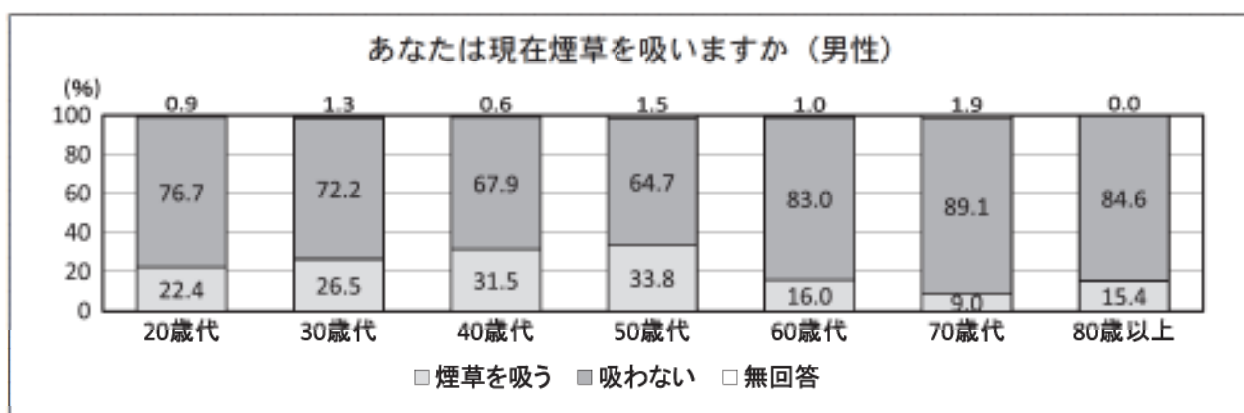
(単位：年)

	総数	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
男性	25.0	7.5	14.8	23.4	31.9	37.5	50.0	46.7
女性	15.6	6.8	13.2	20.0	29.0	20.0	0.0	40.0
総数	22.8	7.2	14.2	22.8	31.5	36.0	50.0	45.0

○性別での比較

性別では煙草を吸う者は、全年代において女性より男性の方が多い。男性は40歳代、50歳代が多く、女性は20歳代、30歳代が多い。

1日平均の本数は全体16.7本、男性18.1本、女性12.0本で男性の方が多い。



(男 性)

(単位：%)

	総 数	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
煙草を吸う	23.2	22.4	26.5	31.5	33.8	16.0	9.0	15.4
吸わない	75.7	76.7	72.2	67.9	64.7	83.0	89.1	84.6
無回答	1.2	0.9	1.3	0.6	1.5	1.0	1.9	0.0

(女 性)

(単位：%)

	総 数	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
煙草を吸う	4.7	8.2	7.8	4.8	3.8	1.9	0.5	1.2
吸わない	94.1	91.8	92.2	94.1	93.9	94.6	99.0	97.5
無回答	1.2	0.0	0.0	1.1	2.3	3.5	0.5	1.2

1日あたり平均喫煙本数

(単位：%)

	総 数	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
男 性	18.1	15.3	17.9	18.9	18.4	19.6	18.5	15.0
女 性	12.0	12.8	11.5	10.7	13.5	14.7	0.0	3.0
総 数	16.7	14.3	15.4	17.2	17.7	19.1	18.5	13.0

平均喫煙期間

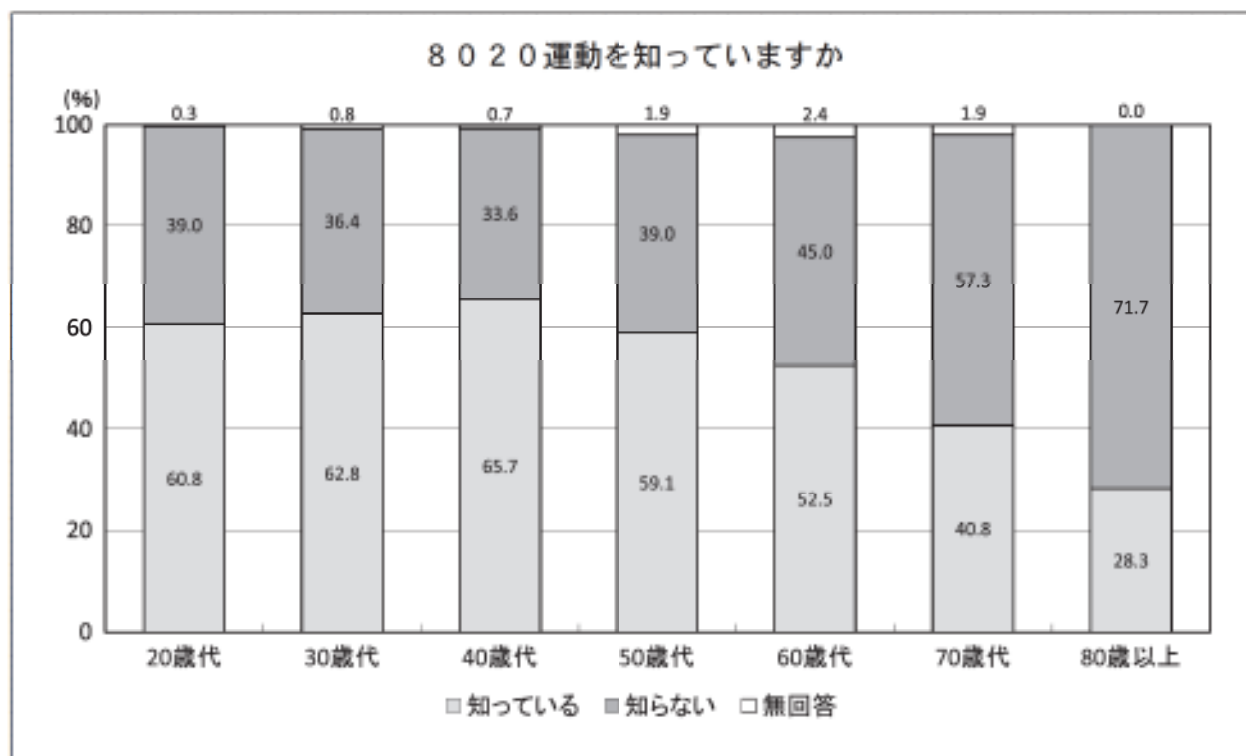
(単位：年)

	総 数	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
男 性	25.0	7.5	14.8	23.4	31.9	37.5	50.0	46.7
女 性	15.6	6.8	13.2	20.0	29.0	20.0	0.0	40.0
総 数	22.8	7.2	14.2	22.8	31.5	36.0	50.0	45.0

7. 8020運動について

1989年に当時の厚生省と日本歯科医師会が「80歳になっても自分の歯を20本以上保とう」と提唱したものである。

20歳代から50歳代知っている者が多いが、年齢が高くなるほど知らない者が増えてくる。

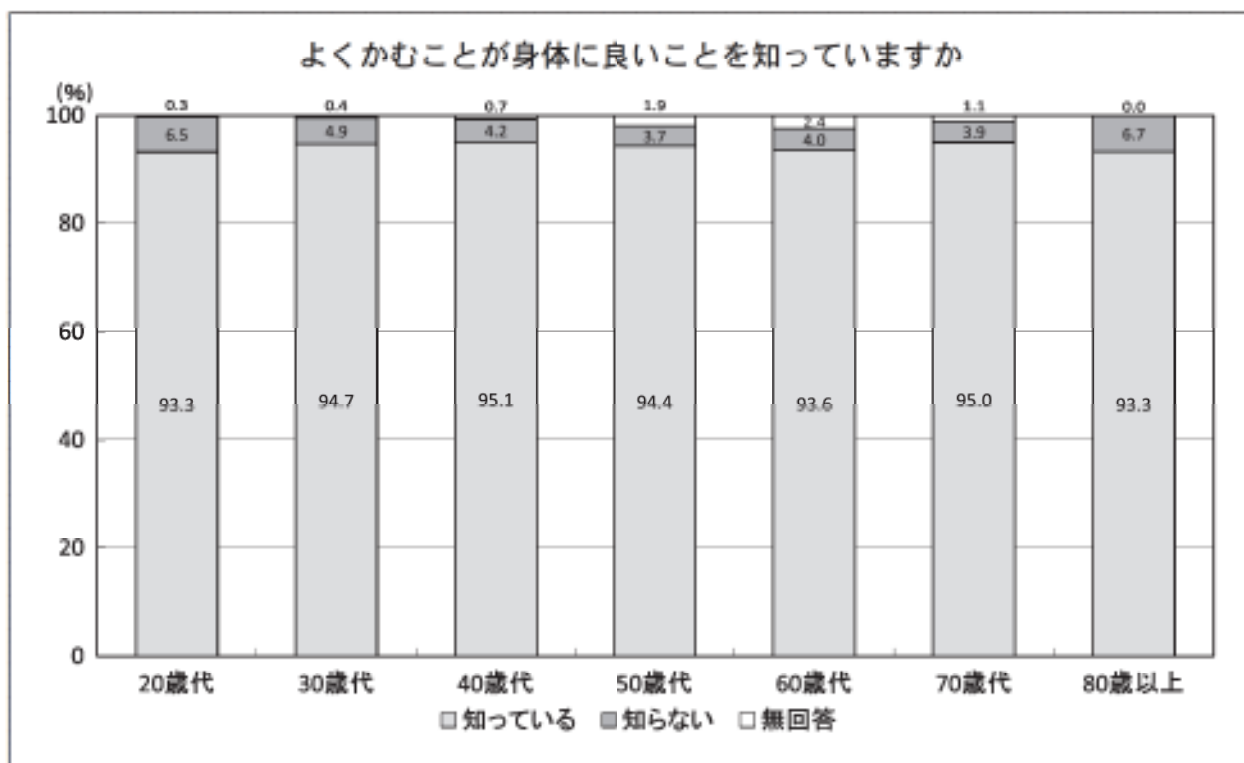


(単位：%)

	総数	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
知っている	56.0	60.8	62.8	65.7	59.1	52.5	40.8	28.3
知らない	42.7	39.0	36.4	33.6	39.0	45.0	57.3	71.7
無回答	1.3	0.3	0.8	0.7	1.9	2.4	1.9	0.0

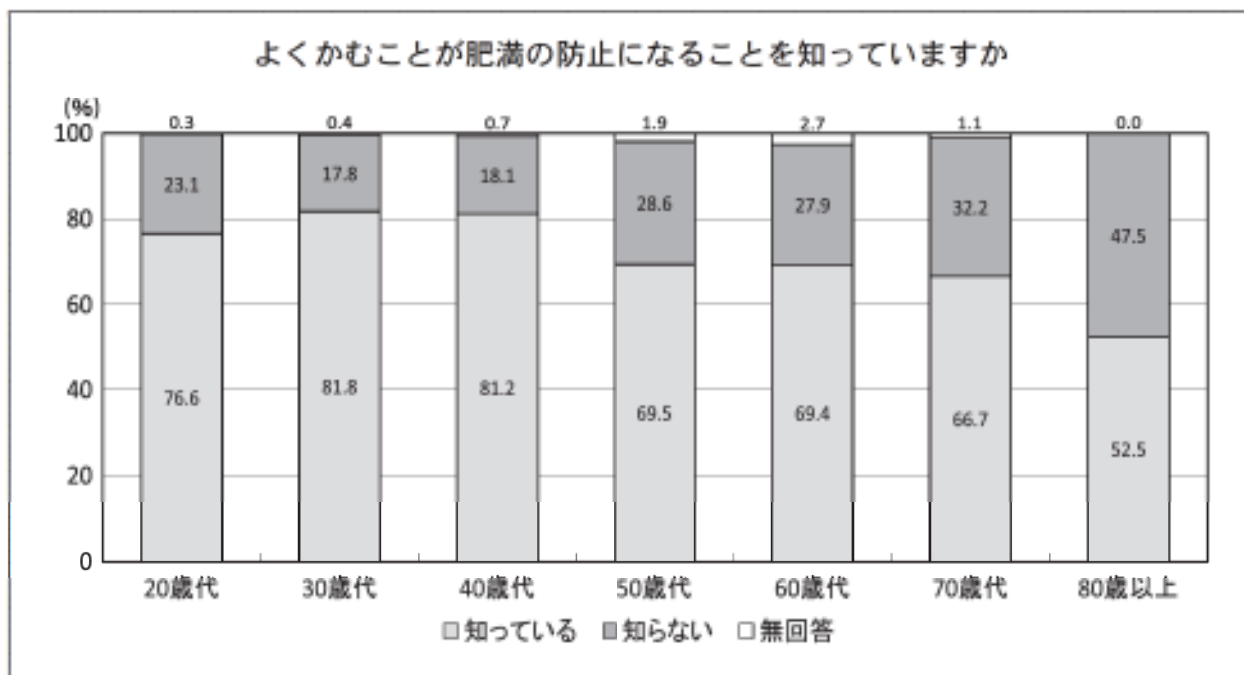
8. よくかむことについて

よくかむことが身体に良いことは全年代の94.2%が知っている。また全体の73.8%の者がよくかむことが肥満の防止になることも知っている。しかしかむことを実践しているのは15.6%と非常に少ない。



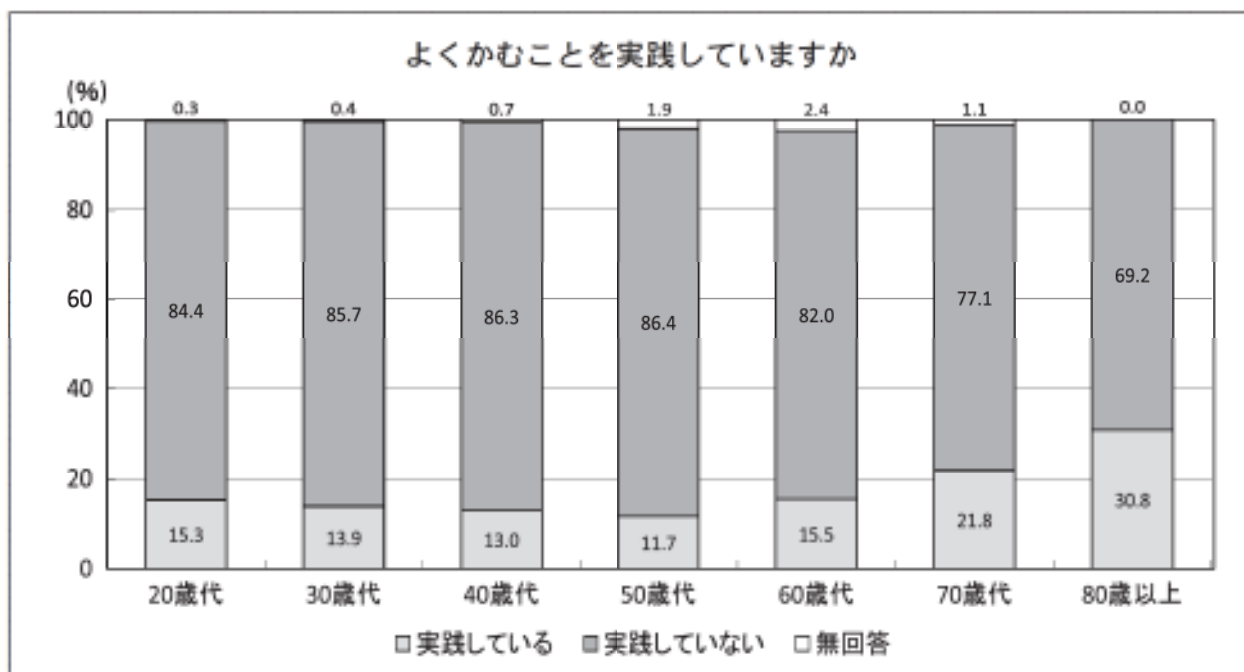
(単位：%)

	総数	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
知っている	94.2	93.3	94.7	95.1	94.4	93.6	95.0	93.3
知らない	4.7	6.5	4.9	4.2	3.7	4.0	3.9	6.7
無回答	1.1	0.3	0.4	0.7	1.9	2.4	1.1	0.0



(単位: %)

	総数	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
知っている	73.3	76.6	81.8	81.2	69.5	69.4	66.7	52.5
知らない	25.5	23.1	17.8	18.1	28.6	27.9	32.2	47.5
無回答	1.1	0.3	0.4	0.7	1.9	2.7	1.1	0.0



(単位: %)

	総数	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
実践している	15.6	15.3	13.9	13.0	11.7	15.5	21.8	30.8
実践していない	83.3	84.4	85.7	86.3	86.4	82.0	77.1	69.2
無回答	1.1	0.3	0.4	0.7	1.9	2.4	1.1	0.0

9. 歯科疾患実態調査とアンケート調査結果との関連について

1) 歯みがき時間と歯肉の状況について (割合)

歯みがき時間が3分以上の者は、所見なしが35.5%で、歯周炎を有しない者は69.0%である。

歯みがき時間が長いほど歯肉の状態はよい傾向にある。

男 性

(単位：%)

	コード0	コード1	コード2	コード3	コード4	対象歯なし
1分以内	16.9	11.9	25.6	28.1	10.0	7.5
1～3分以内	22.0	12.8	23.6	25.5	12.8	3.3
3分以上	28.9	13.4	23.3	19.8	11.9	2.8
無回答	10.0	0.0	10.0	10.0	20.0	50.0
総数	22.8	12.7	23.7	24.3	12.2	4.3

女 性

(単位：%)

	コード0	コード1	コード2	コード3	コード4	対象歯なし
1分以内	18.4	14.7	19.8	23.5	11.5	12.0
1～3分以内	33.8	13.1	22.7	20.0	6.2	4.2
3分以上	38.8	15.4	16.4	21.8	5.5	2.0
無回答	0.0	16.7	16.7	0.0	0.0	66.7
総数	33.2	14.0	20.5	20.9	6.6	4.8

全 体

(単位：%)

	コード0	コード1	コード2	コード3	コード4	対象歯なし
1分以内	17.8	13.5	22.3	25.5	10.9	10.1
1～3分以内	29.3	13.0	23.1	22.1	8.7	3.9
3分以上	35.5	14.8	18.7	21.1	7.7	2.2
無回答	6.3	6.3	12.5	6.3	12.5	56.3
総数	29.3	13.5	21.7	22.2	8.7	4.6

2) 歯みがき時間と1人平均DMF歯数について

時間をかけてみがく者ほど現在歯・健全歯が多く、喪失歯が少ない。

男 性

(単位：本)

	総数(人数)	現在歯	健全歯	処置歯(F)	未処置(D)	喪失歯(M)
1分以内	160	22.0	10.6	9.7	1.7	6.5
1～3分以内	601	25.0	12.8	10.9	1.4	3.9
3分以上	253	26.1	14.6	10.3	1.3	2.8
無回答	10	4.0	2.0	1.5	0.5	24.0
総数	1,024	24.6	12.8	10.4	1.4	4.2

女 性

(単位：本)

	総数(人数)	現在歯	健全歯	処置歯(F)	未処置(D)	喪失歯(M)
1分以内	217	20.2	7.8	11.5	0.9	8.1
1～3分以内	972	25.1	12.9	11.3	0.8	3.5
3分以上	505	26.6	13.8	12.1	0.7	2.0
無回答	6	12.3	6.2	6.0	0.2	15.3
総数	1,700	24.9	12.5	11.5	0.8	3.7

全 体

(単位：本)

	総数(人数)	現在歯	健全歯	処置歯(F)	未処置(D)	喪失歯(M)
1分以内	377	21.0	9.0	10.7	1.2	7.4
1～3分以内	1,573	25.0	12.9	11.1	1.0	3.6
3分以上	758	26.4	14.1	11.5	0.9	2.3
無回答	16	7.1	3.6	3.2	0.4	20.8
総数	2,724	24.8	12.6	11.1	1.0	3.9

※ D：現在ある未処置歯 M：抜いた歯 F：治療した歯

3) 歯肉についての自覚症状がある人と、ない人の歯肉の状況について

自覚症状のない人は所見なし（コード0）が多く、自覚症状のある人は歯周炎（コード3・コード4）が多い。

男 性

(単位：%)

	コード0	コード1	コード2	コード3	コード4	対象歯なし
自覚症状あり	15.3	12.9	21.6	26.7	20.4	3.1
自覚症状なし	25.2	12.6	24.4	23.5	9.5	4.7

女 性

(単位：%)

	コード0	コード1	コード2	コード3	コード4	対象歯なし
自覚症状あり	23.2	12.5	23.5	27.5	10.7	2.7
自覚症状なし	36.1	14.4	19.6	19.0	5.5	5.4

全 体

(単位：%)

	コード0	コード1	コード2	コード3	コード4	対象歯なし
自覚症状あり	20.0	12.7	22.7	27.1	14.6	2.9
自覚症状なし	32.1	13.8	21.4	20.7	7.0	5.1

4) かむ力とDMF歯数について

何でもかめる者は現在歯・健全歯が多く、喪失歯が少ない。あまりかめない者は現在歯・健全歯が少なく、喪失歯が多い。性別による差はない。

男 性

(単位：本)

	総数(人数)	現在歯	健全歯	処置歯(F)	未処置(D)	喪失歯(M)
何でもかめる	718	26.6	14.6	10.8	1.2	2.3
あまりかめない	93	18.3	6.5	9.2	2.6	10.1
かみにくいものがある	203	20.4	9.0	9.7	1.7	8.2
無回答	10	23.8	12.9	10.6	0.3	4.1
合計	1,024	24.6	12.8	10.4	1.4	4.2

女 性

(単位：本)

	総数(人数)	現在歯	健全歯	処置歯(F)	未処置(D)	喪失歯(M)
何でもかめる	1,275	26.1	13.9	11.5	0.7	2.5
あまりかめない	67	18.1	7.0	9.6	1.4	10.1
かみにくいものがある	335	21.6	8.8	11.9	0.9	6.7
無回答	23	23.3	8.4	14.5	0.4	4.9
合計	1,700	24.9	12.5	11.5	0.8	3.7

全 体

(単位：本)

	総数(人数)	現在歯	健全歯	処置歯(F)	未処置(D)	喪失歯(M)
何でもかめる	1,993	26.3	14.2	11.2	0.9	2.5
あまりかめない	160	18.2	6.7	9.4	2.1	10.1
かみにくいものがある	538	21.2	8.9	11.1	1.2	7.3
無回答	33	23.5	9.8	13.3	0.4	4.7
合計	2,724	24.8	12.6	11.1	1.0	3.9

5) 喫煙と歯肉の状況について（割合）：20歳以上

煙草を吸わない者の方が所見なし（コード0）が多く、煙草を吸う者の方が歯周炎（コード4）を有する者が多い。

男 性

（単位：％）

	コード0	コード1	コード2	コード3	コード4	対象歯なし
煙草を吸う	19.1	11.0	28.0	24.2	14.4	3.4
煙草を吸わない	24.0	13.4	22.3	24.4	11.5	4.5
無回答	16.7	0.0	33.3	25.0	16.7	8.3
合計	22.8	12.7	23.7	24.3	12.2	4.3

女 性

（単位：％）

	コード0	コード1	コード2	コード3	コード4	対象歯なし
煙草を吸う	30.4	21.5	22.8	20.3	5.1	0.0
煙草を吸わない	33.6	13.7	20.2	20.8	6.7	4.9
無回答	15.0	5.0	35.0	30.0	5.0	10.0
合計	33.2	14.0	20.5	20.9	6.6	4.8

全 体

（単位：％）

	コード0	コード1	コード2	コード3	コード4	対象歯なし
煙草を吸う	21.9	13.7	26.7	23.2	12.1	2.5
煙草を吸わない	30.5	13.6	20.9	22.0	8.3	4.8
無回答	15.6	3.1	34.4	28.1	9.4	9.4
合計	29.3	13.5	21.7	22.2	8.7	4.6

6) 8020運動を知っているかとDMF歯数について

8020運動を知っている者の方が知っていない者より、わずかではあるが現在歯・健全歯・処置歯が多く、また未処置歯もわずかではあるが少なく、喪失歯は全体で2.5本少ない。性別による差はない。

男 性

（単位：本）

	総数(人数)	現在歯	健全歯	処置歯(F)	未処置(D)	喪失歯(M)
知っている	450	25.1	13.3	10.5	1.3	3.7
知らない	562	24.2	12.4	10.4	1.5	4.6
無回答	12	21.8	11.7	9.8	0.3	6.1
合計	1,024	24.6	12.8	10.4	1.4	4.2

女 性

（単位：本）

	総数(人数)	現在歯	健全歯	処置歯(F)	未処置(D)	喪失歯(M)
知っている	1,076	26.2	13.8	11.8	0.7	2.4
知らない	601	22.5	10.5	11.0	1.1	6.0
無回答	23	23.0	9.0	13.5	0.6	5.1
合計	1,700	24.9	12.5	11.5	0.8	3.7

全 体

（単位：本）

	総数(人数)	現在歯	健全歯	処置歯(F)	未処置(D)	喪失歯(M)
知っている	1,526	25.9	13.6	11.4	0.8	2.8
知らない	1,163	23.3	11.4	10.7	1.3	5.3
無回答	35	22.6	9.9	12.2	0.5	5.4
合計	2,724	24.8	12.6	11.1	1.0	3.9

7) よくかむことを実践しているかとDMF歯数について

男 性

(単位:本)

	総数(人数)	現在歯	健全歯	処置歯(F)	未処置(D)	喪失歯(M)
実践している	159	23.9	12.9	9.7	1.3	4.8
実践していない	854	24.7	12.8	10.6	1.4	4.1
無回答	11	21.7	11.7	9.6	0.4	6.2
合計	1,024	24.6	12.8	10.4	1.4	4.2

女 性

(単位:本)

	総数(人数)	現在歯	健全歯	処置歯(F)	未処置(D)	喪失歯(M)
実践している	266	24.3	12.3	11.3	0.7	4.2
実践していない	1,415	25.0	12.6	11.5	0.8	3.6
無回答	19	24.3	9.4	14.4	0.5	3.8
合計	1,700	24.9	12.5	11.5	0.8	3.7

全 体

(単位:本)

	総数(人数)	現在歯	健全歯	処置歯(F)	未処置(D)	喪失歯(M)
実践している	425	24.2	12.5	10.7	0.9	4.4
実践していない	2,269	24.9	12.7	11.2	1.0	3.8
無回答	30	23.3	10.2	12.7	0.4	4.7
合計	2,724	24.8	12.6	11.1	1.0	3.9

8) 歯ブラシ以外に何か使っているかと歯の本数について

補助的の清掃用具を使用している者は使用していない者より、現在歯は多く、40歳代以上でその差は顕著になる。

(単位:本)

年 代	デンタル フロス	歯間ブラシ	水 流 式 口腔洗浄器	電 動 歯 刷	そ の 他	使用して いない	無 回 答
10 歳 代	0.0	28.0	0.0	0.0	0.0	28.3	0.0
20 歳 代	28.6	28.9	29.6	29.1	30.5	29.2	0.0
30 歳 代	28.5	28.2	29.0	28.6	32.0	28.7	27.5
40 歳 代	28.2	27.6	27.3	28.8	29.7	27.8	26.0
50 歳 代	27.0	25.3	25.2	26.3	27.1	25.0	22.4
60 歳 代	25.1	22.7	18.1	22.5	19.0	21.9	14.0
70 歳 代	19.5	20.6	15.0	22.5	14.0	15.4	14.2
80歳以上	18.8	18.0	2.0	19.0	7.4	11.0	14.0
合 計	27.3	24.3	23.8	26.9	20.0	24.4	17.5

※健全歯、処置歯、未処置歯の平均本数

9) 定期的な歯科健診と歯の本数について

70歳代以上で差を認める。

(単位:本)

年 代	受けている	受けていない	無 回 答
10 歳 代	27.5	27.8	28.8
20 歳 代	28.6	29.0	29.1
30 歳 代	28.4	28.6	28.8
40 歳 代	28.0	27.8	28.0
50 歳 代	25.4	25.3	25.3
60 歳 代	22.6	22.1	21.6
70 歳 代	20.0	16.2	16.8
80歳以上	17.5	10.6	10.8
合 計	24.7	23.9	26.7

※健全歯、処置歯、未処置歯の平均本数

10) 歯ブラシ以外に何か使っているかと満足感（自覚症状）

補助的清掃用具を使用しているの方が満足している者が多く、使用していない者に不自由さを訴える者が多い。

男 性

(単位：%)

	デンタル フロス	歯間ブラシ	水 流 式 口腔洗浄器	電 動 歯ブラシ	そ の 他	使用して いない	無 回 答
満足している	17.8	26.0	1.3	10.5	1.3	55.2	1.6
やや不満	12.0	22.5	2.0	9.2	1.5	60.0	0.8
不自由	8.5	17.0	0.9	4.7	0.9	70.8	1.9
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	33.3
合計	13.4	22.9	1.7	9.1	1.4	59.7	1.3

女 性

(単位：%)

	デンタル フロス	歯間ブラシ	水 流 式 口腔洗浄器	電 動 歯ブラシ	そ の 他	使用して いない	無 回 答
満足している	27.7	31.7	1.1	6.1	0.8	45.4	1.1
やや不満	23.7	28.2	1.9	4.8	0.9	50.1	1.0
不自由	19.7	24.8	0.7	8.8	2.2	52.6	0.7
無回答	28.6	28.6	0.0	0.0	0.0	28.6	14.3
合計	24.5	28.9	1.6	5.5	1.0	48.9	1.1

全 体

(単位：%)

	デンタル フロス	歯間ブラシ	水 流 式 口腔洗浄器	電 動 歯ブラシ	そ の 他	使用して いない	無 回 答
満足している	23.8	29.5	1.1	7.8	1.0	49.3	1.3
やや不満	19.5	26.2	2.0	6.4	1.1	53.6	1.0
不自由	14.8	21.4	0.8	7.0	1.6	60.5	1.2
無回答	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	40.0	20.0
合計	20.3	26.7	1.6	6.8	1.1	52.9	1.1

11) 定期的な歯科健診と満足感（自覚症状）

定期的な歯科健診を受けている者より受けていないの方が、不自由さを訴える者が多い。

男 性

(単位：%)

	受けている	受けていない	無 回 答
満足している	34.3	41.3	24.4
やや不満	22.8	52.2	25.0
不自由	15.1	56.6	28.3
無回答	0.0	33.3	66.7
合計	25.5	49.2	25.3

女 性

(単位：%)

	受けている	受けていない	無 回 答
満足している	35.9	46.8	17.2
やや不満	24.8	52.5	22.7
不自由	16.1	53.3	30.7
無回答	0.0	57.1	42.9
合計	27.1	51.0	21.9

全 体

(単位：%)

	受けている	受けていない	無 回 答
満足している	35.3	44.6	20.1
やや不満	24.1	52.4	23.5
不自由	15.6	54.7	29.6
無回答	0.0	50.0	50.0
合計	26.5	50.3	23.2

参 考

数値等の算出法について

本調査の結果に示した主な数値等は次の方法により算出した。

1. う蝕有病者率

$$1) \text{う蝕有病者率}(\%) = \frac{\text{う蝕のある者の数}}{\text{被調査者数}} \times 100$$

(注) う蝕のある者の数：未処置歯、処置歯のいずれかを1本以上有する者の数
被調査者数：調査を受けた者で、う蝕のない者、う蝕のある者、歯のない者の総数

2. 1人平均現在歯数

$$1) \text{1人平均現在歯数(本)} = \frac{\text{現在歯数}}{\text{被調査者数}}$$

(注) 現在歯数：健全歯、未処置歯、処置歯数の総数
被調査者数：前記1)と同じ

3. 1人平均う蝕経験歯数(DMF)

$$1) \text{DMFT(歯)} = \frac{\text{未処置歯} + \text{処置歯} + \text{喪失歯の総数}}{\text{被調査者数}}$$

(注) 被調査者数：前記1)と同じ

4. 喪失歯所有者率および1人平均喪失歯数

$$1) \text{喪失歯所有者率}(\%) = \frac{\text{喪失歯のある者の数}}{\text{被調査者数}} \times 100$$

(注) 喪失歯のある者の数：喪失歯を1本以上有する者の数
被調査者数：前記1)と同じ

$$2) \text{1人平均喪失歯数(本)} = \frac{\text{喪失歯数}}{\text{被調査者数}}$$

(注) 喪失歯数：前項3)と同じ
被調査者数：前記1)と同じ

5. 歯肉の有所見者率

$$1) \text{歯肉の有所見者率}(\%) = \frac{\text{歯肉に所見のある者の数}}{\text{被調査者数}} \times 100$$

(注) 被調査者数：前記1)と同じ

お わ り に

本県においては、県民歯科疾患実態調査として平成7年から5年ごとに歯科健診とアンケート調査を3回実施してきましたが、このたび、今後の鳥取県の現状を踏まえて歯科保健対策を推進していくための基礎資料として、平成20年に「健康とっとり計画」を見直して策定された「健康づくり文化創造プラン（歯科保健分野）」の指標の達成度をみることを目的に、前回と同様に今年度実施しました。

平成21年国民健康・栄養調査によれば、8020達成者（75歳～84歳）は26.8%で歯石除去や健診受診者も増加し、国民の歯や口の健康への関心が高まっているとのコメントを厚生労働省は出しており、日本歯科医師会も現時点での80歳以上の方の残存歯数20本（8020運動）はほぼ達成感はあるものの、団塊の世代が75歳を迎える2030年頃には超高齢化社会を迎えることになるが、将来に向けてより一層の歯科医療の向上と歯科保健普及の努力が必要になってくると思われる、というコメントを出しています。

本調査の結果から以前より展開してきた8020運動が回数を重ねるたびに明らかに成果が上がって来ていることが認識されます。60歳代では残存歯数は22.2本であり、70歳代以上は20本を下回ってはいますが、80歳以上においては前回調査より3.3本増加し12.3本になっています。また、80歳以上では男性より女性の方が現在歯数は少なく、4本の差が認められます。

残存歯数、むし歯有病者率と歯周疾患の関係は、70歳代・80歳以上では、前回調査より残存歯数は増加してはいますが、むし歯有病者率・歯周疾患罹患率もともに増加傾向が認められます。残存歯数とむし歯・歯周疾患のコントロールは、8020運動の達成のキーポイントとなるため、このライフステージでの取り組みが重要になってくると思われます。

アンケート結果からも多くの問題が提示され、その改善や対応を考えさせられました。かかりつけの歯科医を決めている人が76.9%あり、定期健診や歯周疾患の予防処置の重要性が認知されてきたと思われませんが、自分の歯や歯ぐきの状態にやや不満を持つ人が7割もあり、その対応と処置が問題提起されました。

高齢者歯科保健対策推進事業については、訪問歯科診療を知っている人が3割にも満たないため、広く知ってもらうための施策が必要であると思われます。また、歯と口の健康維持に必要な嚥下機能向上のための嚥下訓練の必要性を理解している人が3割弱しかなかったこともあり、併せて県民への普及啓発を検討すべきであると思われます。

「最期まで口から食べることが人間の尊厳を根本から守る」という豊かな長寿社会構築のために、ライフステージごとに問題提起されるこの県民歯科疾患実態調査が継続的に実施される意義は大きいと思われますし、今回の県民歯科疾患実態調査を今後の鳥取県の歯科保健対策事業に有効に活用していきたいと考えております。

最後に、この調査を実施するにあたり多大なご支援、ご協力を頂きました関係者の方々に深く感謝いたします。

編 集
鳥取県福祉保健部健康政策課
鳥取県歯科医師会公衆衛生委員会